

第9代ハワイ州知事
ジョシュ・グリーン氏
Josh Green



姓名： ジョシュ・グリーン (Joshua Booth Green)
生年月日：1970 年 2 月 11 日
政党：民主党

2022 年 12 月 5 日にハワイ州知事に就任。任期は 4 年間。
ハワイ州の医師であり、2006 年にカネオヘ出身のジェイミー・カナ二夫人（旧姓ウシロダ）と結婚。現在 2 児の父。

ニューヨーク州キングストンで生まれ、ペンシルバニア州ピッツバーグで育った。
スワースモア大学で学士号を取得後、ペンシルバニア州立大学とピッツバーグ大学で医学研修を受けた。研修後は、国民健康保険隊に入隊し、2000 年にハワイに駐在した。
ハワイ島の病院や診療所で、家庭医・救急医として勤務したことで、ハワイの豊かな文化や人々、地域での医療資源の不足を知り、政治活動始めるきっかけになった。

2004 年、ハワイ州下院議員に当選し、2008 年まで在職。2008 年から 2018 年までハワイ州上院議員を務めた。
州議会議員として、多数派のフロアリーダーを務め、保健委員会と人間福祉委員会の委員長を務めた。自閉症スペクトラムの子どもたちにケアを提供する「ルーク法」、タバコと電子タバコ製品の販売法定年齢を 21 歳に引き上げた「タバコ・電子タバコ規制」を可決した功績がある。

2018 年から 2022 年までハワイ州の第 14 代副知事を務めた。副知事としての優先事項は、ホームレスの危機、医療格差、州全体の医療スタッフ不足、手頃な価格の住宅の不足対応。2020 年の COVID-19 パンデミックの発生に伴い、州の COVID-19 リエゾンに指名され、ハワイでのコロナウイルスの蔓延を抑制するためのリーダー的存在を担った。

2009 年に「ハワイ・フィジシャン・オブ・ザ・イヤー」、2013 年に「ハワイ・レジダーター・オブ・ザ・イヤー」に選出された。2022 年には、COVID パンデミック時のリーダーシップとサービスに対して、ハワイ医師会から医師賞を受賞した。